

【取材のお願い】 伝統野菜「伊勢いも」の収穫が始まりました

JA多気郡（代表理事組合長：西井正）では、伝統野菜「伊勢いも」の収穫が始まりました。今年の「伊勢いも」は、天候等による大きな影響はなく、例年並みで上々の出来栄となっております。10月19日から多気町の伊勢いも共同撰果場で集荷が始まり、11月上旬から出荷され12月上旬頃まで続き、収穫量は約13tを見込んでいます。

「伊勢いも」は、あくが少なく強い粘りはやまのいも類の中でも一番とされ、濃厚なこくが特徴で、栄養価も高く、贈り物として最適である。また、独特の粘りと時間がたっても変色しにくい性質から、日本料理店や和菓子店でも高級食材として高く評価されています。「伊勢いも」は、多気町の恵まれた気候風土と農家の丹精込めた栽培により約300年もの昔より受け継がれてきた伝統野菜。1881年に開かれた内国博覧会で名が全国に広まり、明治の終わりにはアメリカへ輸出されるほど重用されました。大正・昭和初期には三重県代表として皇室献上されている。また、食の安全が問われる昨今、自然食品として、そして長く愛されてきた伝統野菜として「伊勢いも」を再認識し、産地一同が生産に力を入れています。

現在当JA管内では、生産者約21戸、計約5畝で伊勢いもを栽培しており、約13tの出荷量を見込んでいます。当JA農産物直売所「スマイル」多気店・明和店や県内ほか名古屋に出荷します。



昨年を目ぞろえ会の様子



伝統野菜 伊勢いも

◇取材対応日時について

日時：令和3年10月19日（火）

※選果の都合上、9：30 ～ 10：30 の間で取材対応させていただきます。

場所：JA多気郡 伊勢いも共同撰果場（多気郡多気町相可1680-1）

※取材をご希望される場合は、事前にご一報願います。

※素材写真の提供も可能です。

【お問い合わせ先】※農家の紹介もいたします。

JA多気郡 総務企画部企画管理課（広報担当：前川）

TEL:0596-52-0121 FAX:0596-63-5066 E-mail:k.maegawa@ja-takigun.or.jp